

アフガニスタン退避者のための日本語学校緊急プログラム概要

(2022年2月16日一部改訂の上で緊急追加募集)

1. プログラムの概要

本プログラムは、アフガニスタンからの退避希望者及び昨年8月以降周辺国に逃れて難民となっている者を対象に、主に進学向けの日本語学校への入学を支援し、1-2年間の日本語習得を経て、大学、大学院進学また将来の就職が可能となるよう機会を提供するものです。

ただし、アフガニスタンの方々の状況に対応した緊急プログラムのため、学費については身元保証人や支援者の方に、負担してもらうことが前提となります。

支援内容：

- ・日本語学校より入学金免除
- ・入学後3か月間の家賃補助提供（3万5千円 x 3か月）
- ・「留学」の在留資格認定証明と在留資格取得を支援（週28時間以内のアルバイト可）
- ・学費を支払うことで、1-2年の日本語授業（2年間で JLPT N2 レベル到達可）
- ・学校借上げのアパート入居可
- ・アルバイト探しの支援
- ・3か月に一度の進路指導（大学・大学院進学または就職）

2. 募集人数 3名程度

3. 応募資格

次の各項のすべてに該当する人。

- アフガニスタン国内にいるか、2021年8月15日以降すでに周辺国に逃れ、日本への退避を希望しており、さらに日本在住で学費を負担可能な身元保証人がいる者
- 外国もしくは日本において学校教育における12年の課程を修了した人、または入学しようとする年の3月までに修了見込みの人（以上は「留学」の在留資格取得に必要。特定活動等の資格のまま短期間学びたい方は応相談）
- 経済的な理由等によって日本語学校への修学が困難な人
- 2022年4月から新松戸周辺に在住して、週5日、半日ずつ、1年または2年の通学が可能であること
- 身元保証人が、以下の支払いを可能で、応募時に誓約できること
 - ・学費（年約70万円）（支払いは分割等応相談）。
 - ・入学金（約5万円）

- ・日本への渡航費
- ・入学後4カ月-6カ月後までの月額3万円の家賃補助（必要な場合に支給）

- 応募時点で大学学部または大学院進学を希望していること（奨学金の取得状況等により、結果として就職することは可能）
- 家族の扶養の必要がないこと（扶養家族がいる場合、身元保証人が扶養を保証し、本人はアルバイトで自分の生活のみを支える学習環境が作れること）
- 入学前の2022年2-3月に日本語基礎研修にオンラインで参加できること

4. 審査項目

- 応募者及び身元保証人が応募資格を満たせること
- 応募者が今後日本に一定期間居住すること、そのために日本語を習得する明確な意思を持っていること
- 進学、就職等、日本での今後の計画が明確になっていること
- 進学に必要な学力を有していること

5. 募集・入学スケジュール

応募受付期間：2022年2月17日-2月24日（木）12:00まで

面接審査：2022年2月下旬（書類審査通過者のみ）

採否通知：2022年2月下旬-3月上旬

入学前日本語研修：2022年3月

入学：2022年4月以降

6. 応募方法

所定の「願書」に必要事項を記入し、次の1)~5)の書類のスキャンデータとともに指定サイトよりデータで提出してください（応募書類は、奨学生採用となった場合には原本を提出してもらいます）。

- 1) 難民の背景を持つことを証明・説明する書類（母国に帰国困難であることの説明書等）
- 2) 最終学歴成績証明書（高卒、高卒見込み、大卒、大卒見込み、またはそれに準ずる状況を証明できるもの）
- 3) 家計が困難な経済的状況であることを説明する書類（収入状況説明書等）
- 4) 身元保証人による身元保証書（所定フォーマットを使用）
- 5) その他参考となる書類（推薦状、IELTS等外国語語学試験の成績他）

※応募書類は原則返却いたしません。個人情報保護規定に基づき適切に管理・処分します。

7. 応募書類アップロードサイト

Application Form for JLSP for Emergency Admission of Afghans

8. 選考

応募書類の審査および面接の結果をもって、選考委員会により選考を行います。

9. 注意事項

・日本語学校の授業は、90%以上の出席率が求められ、高い欠席率は在留資格の更新に影響します。入学したら、体調不良等以外授業に出席する必要があることを理解の上で応募してください。正当な理由なく、長期にわたって欠席したときは、生活支援金の給付を停止します。

・奨学生の義務を果たすこと：

・各学期毎に学業成績の写しを提出して、担当者と面談の上で、学業や生活の近況について報告すること。

・奨学生の研修や交流会に参加すること。

・難民やアフガニスタン退避者の日本への受け入れに関する啓発の活動（シンポジウム等での発言、インタビュー、メディア取材等に、少なくとも一回は協力することただし公開する個人情報の範囲は、奨学生の意思によって決めることができる）

・本応募に間に合わない場合、今後7月入学等の募集を行う可能性があります。詳細はパスウェイズ・ジャパンまでお問い合わせください。

・近隣の日本語学校に通学して「留学」の在留資格への切り替えを行いたい場合、2022年7月以降の入学を前提に、その日本語学校とパスウェイズ・ジャパンで提携することで、入学を進められる可能性があります。個別にご相談ください。

個人情報の取り扱いについて

応募の際に提出していただく個人情報は、「個人情報保護方針」に従い、適正に利用・管理・保護されます。